岡崎市立六ツ美南部小学校 授業研究5 令和3年 9月15日

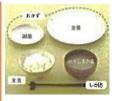
対話でつなぐ授業 ~自己肯定感を高めて~

岩瀬 竜弥



指導員訪問④ 6年 家庭科 「こんだてを工夫して」 伊藤 実穂 教諭





「家族のために考える献立」。家庭科2年間の総まとめ。調理経験が少ない子供たちが、家族に対して何を大切にして1食分の献立を工夫するでしょうか。

食材の選び方や買い方、旬を調べ、目的に合った品質 のよいものの選び方を伝え合う中で、<u>相手に合った材料</u> の選ぶ視点について見直す姿があったかどうかです。

伊藤教諭は、子供たちに常に挑戦者であってほしいと

願いを込めます。好きなこと、得意なこと、気になることを声に出して行動に移してほしい、必ず 支援したいと。自分自身がやってみたら違う自分に出会えたかも、と今実感しているからです。

さて、本時では、3種類のハムABCを提示し、



授業者の4人家族のために選択させます。その理由をグループ対話で、選ぶ様々な視点も確認。そしてクラス対

話へ。C4、10「や さしい」「カロリー が」と食べる相手を 意識、C7「ちょう どいい」と調理側を 意識した発言を板



書。T15、17で、無添加のハム®を提示、食品添加物の存在によって立ち止まることで、C(つぶやき)で多くの子の見直す姿が見られました。

指導員を含めた学年協議会でも、比較できる板書、 教師の出について活発な議論が展開されました。空 気が変わり、揺さぶられるなか、私なら「健康に良 さそう」を取り上げ、「みんなはどう?」と問かけ、 ②B©のよさに焦点化しますが、いかがでしょうか。

振り返りで「家族のためを思うと、すごく悩む」 と®を選んできた子。対面授業が始まって3日目。 これぞ授業であり、伊藤教諭が願う、声に出し、相 手を大切に思って買い物や調理する姿に期待です。

<授業記録より一部抜粋、編集>

※挙手·· A 2 5 人、 B 2 人、 C 6 人

T3:どうしてそれ選んだの?理由教えて。

- C 4: ②高いけどヘルシーだから、家族に<u>や</u> <u>さしい</u>。
- < 略 > -
- C7: (A) 賞味期限が長い、安い、一人2枚だと4人家族だったら、2パック8枚だから<u>ちょうどいい</u>。もう1パックは、<u>使う</u>ときに使えばいい。
- < 略 > -
- C10: A、1番安くて、枚数が多いし、<u>カロリーが多くない</u>から、いろんなところが優れている。
- < 略 > -
- T15●:「水あめ」と言った子がいたけど、裏にいろいろと書いてあるね。成分表って見た?そこに書いてある発色剤、見つけた?保存料とか。これ食品添加物って言います。
- C16: ない方がいい! (つぶやき多数)
- T17: 発色剤はきれいな色にしたりとか。調味料、味付けしておいしくしたり。先生、実はもうひとつ買ってあります。これは、食品添加物が少ない、豚肉そのまま。(Dを提示、写真を添付)